
君が奏でる戦慄の空

紅葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君が奏でる戦慄の空

【Nコード】

N1969V

【作者名】

紅葉

【あらすじ】

神々の息吹く世界アングロシア。神の降臨した聖地として自然の恩恵を受け繁栄を続ける王国ルシュリナ。第37代目国王ギルバードは賢王と名を馳せていたが実はかなりの苦勞性？。無駄な知識ばかり持つ魔術師達の暴走により国家消滅(?)のピンチに立たされていた。

女神降臨？（前書き）

初めての執筆です。頑張りたいです。彼等がどうなるのか神のみぞ知ります。

女神降臨？

銀髪に紫水晶の瞳。高価な身形とは似つかわしくない乱暴な口調と粗野な振る舞い

意思の強い眼差しに震える身体。悪態をついていなければ、今にもその瞳からは涙が零れ落ちるだろう

身体中が水に濡れ裸体であることから水浴びか入浴中だったのだろう。かなり間が悪い。神族の怒りを買わないことを願うばかりだ

盛大の溜め息を吐きながら少女を己の上着で包み込みこの哀れな少女を最優先にした

天界から召喚した女を王妃に迎えるなど…。まさか、本気で言っているなど思いもしなかったのだ

いくら、聖霊の加護が弱まっているからといって無理矢理、神族を呼び出すなど…

この老臣達がここまで愚かだと見抜けなかった己の愚鈍さを呪いなくなった。

儀式が成功して得意気に話す彼等に沸々と沸き上がる怒りを何とか堪えるのがやっとだった

女神降臨？（後書き）

有り難うございました

また、お会いできる日まで…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1969v/>

君が奏でる戦慄の空

2011年8月6日15時34分発行